

# カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。  
また「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読み  
いただき、正しくご使用ください。  
→(P.00)：このマークは「取扱説明書」の記載  
ページです。

「洗濯」「洗▶乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。



**準備** 水栓(蛇口)を開け、洗濯物を入れる→(P.13~15)

**1** ドアを閉め、  
「切/入」を押し、電源を入れる

**2** 「洗濯」または「洗▶乾」を押し、コースを選ぶ  
ボタンを押すごとにコースが選べます。また、各機能の設定・解除ができます。

**3** 「スタート一時停止」を押す  
洗濯物の量が自動計測され、30秒~2分後に洗剤量(目安)が表示されます。ドラムにあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「おしゃれ着」コースでは自動計測されません。

**4** 洗剤量(目安)に従って、  
洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.16~18)

**5** 運転終了後、洗濯物を取り出し、  
乾燥フィルター(「洗▶乾」運転時)をお手入れする→(P.56、57)  
糸くずフィルターは定期的にお手入れする→(P.54、55)

**注意**

**脱水分異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.10)**

- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。(洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください)
- 大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。
- 一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、本体や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

**運転中(点灯時)にドアを開けたいとき**

**洗濯運転時**  
「スタート一時停止」を押す ▶ ドアのロックが解除されます。  
点灯マークが消えたら、ドアが開けられます。

**乾燥運転時**  
「スタート一時停止」を押す ▶ ドラム内部が熱いときは、1~15分の冷却運転後にドアのロックが解除されます。  
高温と点灯マークが消えたら、ドアが開けられます。

## 各機能の設定・解除

コースを選んだあと、行程の変更→(P.42)や各機能の設定・解除ができます。  
お好みに合わせて設定してください。(コースによっては変更・設定できないこともあります)

コース	自動おそうじ →(P.40)	脱水/乾き具合 →(P.49)	予約 →(P.46)
標準	○	○	○
おいそぎ	○	○	○
すすぎ1回	○	○	○
念入り	○	○	○
手造り	○	○	○
柔らか 「洗濯」運転のみ	○	—	○
毛布	—	—	○
おしゃれ着 「洗濯」運転のみ	—	—	—
ナイト 「洗▶乾」運転のみ	○	○	○

○……設定可能    —……設定不可



### 警告

- 子どもの事故を防ぐために**(ドラムに閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれ)
- 子どもをドラム内に入らせない
  - 操作に不慣れな方だけでは使わせない  
ドラム内に閉じ込められて窒息したり、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。
  - ドアロック(チャイルドロック)が設定できます。→(P.22ドアロック(チャイルドロック)について)

## ドアロック(チャイルドロック)について

子どもが勝手にドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないようにするため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にドアをロックして、開けられないようにすることができます。

**1** ドアを閉め、**切/入** を押し、電源を入れる

**2** 設定するとき  
ドアロックを「ピッ」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

ドアロックが点灯し、ドアロックが設定されます。

設定を解除するとき  
ドアロックを「ピー」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

ドアロックが消灯し、ドアロックが解除されます。

ドアロックが設定されたままで運転を終了して、電源が切れていても、ドアロックは設定されたままになっており、ドアは開けられません。ドアを開けるには、電源を入れて設定を解除してください。

## 洗剤・漂白剤・柔軟剤量

【表の見かた】  
例えば、水量 30L に対する使用量が 20mL の洗剤をお使いの場合、操作パネルに洗剤量が 0.9 杯と表示されたときは、40mL を投入口に入れてください。

洗濯物の量 (目安)	洗剤量 (目安) 表示	投入量
4~6kg	0.9 杯	40mL

洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量 (目安)	洗剤量(目安) 表示
6~10kg	1.0 杯
4~6kg	0.9 杯
2~4kg	0.7 杯
1~2kg	0.6 杯
~1kg	0.3 杯

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量を確認し、操作パネルに表示された洗剤量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤		石けん(天然油脂)		漂白剤		柔軟剤												
粉末	液体	液体中性	液体	濃縮	普通	濃縮	普通											
水量 30L に対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																		
20g	25g	35g	10mL	20mL	25mL	40mL	40mL											
アタック	トップリセック	アタックリセック	アリエール	アタック Ne o	ナノックス	部屋干しトップ	アリエール	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック	アタック
44g	55g	77g	22mL	44mL	55mL	40mL	40mL	20mL	40mL	9mL	15mL	22mL	44mL					
40g	50g	70g	20mL	40mL	50mL	37mL	37mL	15mL	30mL	8mL	14mL	20mL	40mL					
32g	40g	56g	16mL	32mL	40mL	27mL	27mL	13mL	25mL	7mL	11mL	16mL	32mL					
28g	35g	49g	14mL	28mL	35mL	25mL	25mL	12mL	23mL	6mL	10mL	14mL	28mL					
16g	20g	28g	8mL	16mL	20mL	20mL	20mL	10mL	20mL	3mL	6mL	8mL	16mL					



ホームページから「使いかた動画」をご覧ください。  
スマートフォンやタブレット端末で読み取ってください。  
ご利用の際は、通信費等の費用がかかります。

## 残時間表示部のお知らせ表示されたとき

次の点をもう一度確認してください。

お知らせ表示と内容	直しかた
<b>001</b> 水栓開確認 給水されません	スタート一時停止を押して一時停止 → 水栓(蛇口)を開けてください。 → スタート一時停止を押して運転開始
<b>002</b> 排水されません	スタート一時停止を押して一時停止 → 排水ホース、排水口、排水トラップに詰まった糸くずを取り除いてください。 → スタート一時停止を押して運転開始
<b>003</b> ドアが開いています	スタート一時停止を押して一時停止 → ドアを閉めてください。閉じ込め防止機能が設定されているときは、解除ボタンをスライドさせて、ドアハンドルを元の状態に戻してください。 → スタート一時停止を押して運転開始
<b>004</b> 脱水されません	スタート一時停止を押して一時停止 → 洗濯物の片寄りを直してください。 → 確認後 スタート一時停止を押して運転開始
<b>006</b> 水栓開確認 自動運転(最大4~10時間)で乾燥されません	切/入を押して電源を切る → 目詰まりした乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口をお手入れしてください。 → 確認後 切/入を押して運転開始
<b>008</b> ドアのロック、またはロック解除されません	スタート一時停止を押して一時停止 → ドアを閉めてください。 → 確認後 スタート一時停止を押して運転開始
<b>016</b> 糸くずフィルター 糸くずフィルターが正しく取り付けられていません	確認後 スタート一時停止を押して運転開始 → 糸くずフィルターを右に「カチッ」と音がするまで回して取り付けてください。
<b>017</b> 糸くずフィルター 糸くずフィルターのお手入れ	切/入を押して電源を切る → 運転を15回行うたびに表示します。「洗▶乾」運転をした場合は、乾燥で出る糸くずがたまりやすいため、15回未満でも表示する場合があります。運転は最後まで終了しています。(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示されます)取扱説明書に従って、お手入れしてください。洗剤液が通過しにくくなり、排水できなくなる原因(お知らせ表示「C02」)になります。 → 確認後 切/入を押して運転開始
<b>020</b> ドラムが回転しません	スタート一時停止を押して一時停止 → 洗濯物の量を減らしてください。 → 確認後 スタート一時停止を押して運転開始

上記の表示以外または上記の対処方法で直らない場合は、取扱説明書の「お困りのとき」をご覧ください。→(P.66)

**C** 上記以外の「COO」表示された場合、「直しかた」の項目を確認してください。何度も繰り返し表示される場合は、修理を依頼してください。

**F** 「FOO」表示された場合、電源を一度切り、再度電源を入れ直してください。何度も繰り返し表示される場合は使用を中止し、修理を依頼してください。

取扱説明書で確認してわからなかった場合や、修理を依頼するとき、お知らせ表示されたときは、下記の相談窓口にご連絡ください。

商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口  
TEL 0120-3121-11  
携帯電話・PHSから 050-3155-1111(有料)  
(受付時間)9:00~17:30(月~土)/9:00~17:00(日・祝日)

修理に関するご相談窓口  
TEL 0120-3121-68  
携帯電話・PHSから 0570-0031-68(有料)  
(受付時間)9:00~19:00(月~土)/9:00~17:30(日・祝日)